
道化師がリリカル i n

ユニコーンデストロイ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

道化師がリリカルin

【Nコード】

N2698M

【作者名】

ユニコーンデストロイ

【あらすじ】

機動六課が設立しほんの数ヶ月・・・

この世界に赤と黄色のしましま服を着た赤いアフロの道化師が来た彼はどんな動きを見せるのか

プロローグ（前書き）

最近探してみただけど Donald Neale の小説がなかった・・・
なら！自分で作ってしまった方がいいと考え付いた作者です。
リリカルなのはとのコラボ
Donald 耐性の無い人は読まないことをお勧めします

プロローグ

数多の世界が存在する多元世界

その内の数ある多元世界の一つ
ミッドチルダ

今この世界に一人の道化師が来た

彼の名は

ドナルド・マクドナルド

彼は、道化師はミッドチルダで何をするのか
そしてどんな奇想天外波瀾万丈な行動を行うのか

そしてもう一人の男の影……

白い髭を生やし、白いタキシードを着、手には杖を持っていた
彼の名は・・・

カーネル・サンダース

この二人の熱く、面白そうな闘い（店舗確保）の物語が今、紡がれる

ドナルドは嬉しくなるとついやっちゃんだ
ランランル~~~~

プロローグ（後書き）

みじけえゝ

まあいいか

二つの作品同時連載なので投稿に時間が掛かります
御了承ください

第一話 出逢い(前書き)

超短いな

最近まで入院していて執筆出来んかった

変な終わり方していますがまあ早く投稿できればいいかなと

第一話 出逢い

此処は幾つも存在する次元世界の中心世界
ミッドチルダ

そして此処はとある基地

通信士「ポイント55Mに謎の反応をキャッチ。
通信士が伝える」

????「分かった。なのはちゃん、フェイトちゃん聞こえるか?」

なのは「聞こえてるよ。はやて」

フェイト「此方も聞こえたよ」

はやて「なら、早急にポイントに急行して欲しい」

なのはフェイト「了解」

此処はミッドチルダのとある森林

ん

さっきまでマクドナルドランドの公園に居たのにここは何処だろうな
確か青白い光に包まれてから気が付いたらここに居たんだよな
ん？何だろう？あの機械は？

ビーツ

????「アローツ！」

撃たれちゃった〜吹っ飛ばされちゃった〜

????「敵対の意思があるんだね。なら、手加減しないよ。フツア
ツハツハツハツ」

一機ずつ素手で破壊していく
楽しくなってきた

????「ランランル〜」

辺り一体に爆発音が響き、砂煙が晴れていく

????「ん〜、脆いね〜」

楽しくないな〜

アラツ？誰か来たな

なのは「その人、武装を解除してこちらに来てください」

フェイト「少し、お話をするだけです・・・」

ドナルド「いいよ〜。ドナルドはお喋りがだぁぁい好きなんだ。一
緒にお話しようよ。」

ランランル〜

ヒュオツ

ドナルドはなのはフェイトの所まで飛んでいった

なのは「ちょっとちょっと!!!」

レイジングハート「プロテクション」

ガキイイン

なのは「くううう」

フェイト「なのは?!くう・・・プラズマ・サンダー!ファイア
」!

ドナルド「ルー」

ドナルドは紙一重で避けていく

ドナルド「お話し、楽しいね」

なのは「これはお話しじゃない!」

フェイト「え?でもなのはも犯罪者相手だと同じ様なこと・・・」

なのは「フェイトちゃん?何言ってるのかな?」

フェイト「ひいっ!」

駄目だ!この話題に触れたら私がお話しされちゃう

フェイト「は……早くあの男を何とかしないと……」

なのは「そうだね。フェイトちゃん」

フェイト「な……何かな。なのは？」

なのは「これ終わったら後でオハナシシヨウカ……」

片言になってる！

フェイト「な……なのは許して」

なのは「だぐめ？」

フェイトちゃんが泣いてる姿はいつ見ても可愛いな

はやて「なのはちゃんフェイトちゃん。大変や！今そこでロストロギア反応をキャッチしたで！」

なのは「ランクはどれくらいなの？」

はやて「……えとな……」

フェイト「どうしたの？はやて？ランクは？」

はやて「ランクは……SSSや」

なのはフェイト「……へ？ええええええええ！」

第一話 出逢い（後書き）

カーネルさんいつ出そうかな

第二話 ロストロギア（前書き）

うん！

投稿するの……………と云うか、存在忘れてた！
それもこれもリアルのせいだ！

第二話 ロストロギア

ドナルド「ん〜。君達……………武器持ってるね。ならドナルドも武器を使っちゃうよ。ルーー」

ドナルドの手にとてつもなく大きなフライドポテトがくつついた

なのは「ええっ?! ちょっと待って! 何それ!」

フェイト「なのは! あれからだよ! はやての言ってるロストロギアの反応があるの!」

なのは「あなた! それはロストロギアって言うとても危ないものなの。それをこっちに渡してください!」

ドナルドが飛ぶ

ドナルド「何を言っているのかな? これはドナルドが自分で作った武器だよ? 渡すはずないよ〜。フウッ」

ドナルドはそういいながらフライドポテトを剣のように振るっ

ドガアアンッ

フライドポテトによって大地が抉れる

フェイト「嘘……………こんなにも攻撃力があるなんて……………」

フエイト「これじゃあ避けるしかできない〜！」

ドナルド「ドナルドともっと遊ぼうよ」

カチャツ

なのは「へ？」

フエイト「…もう片手？てことは……………なのは！逃げるよ！」

なのは「何言ってるこ……………」

ドナルド「ル……………」

ド
ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
ルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルルル
ルルルルルル

なのは・フエイト「きゃああああア！」

機動六課

はやて「……………なんや……………これ……………ただの
蹂躪やんか……………このドナルドゆう人、かなり鬼畜やな……………し
かも常に笑顔やし……………」

どうしようかなあ……………

しょうがないな

フォアードの子達からスバルとティアナだけ行かせよう……………

エリオ君は泣かないとしても、キャラが泣きそうやしな

はやて「フォアードのスバルとティアナだけ出撃させてくれへんか
？」

オペレーター「了解しました。スバル・ナカジマ…ティアナ・ラン
スターは至急に出撃準備。繰り返す。スバル・ナカジマ…ティアナ・
ランスターは至急に出撃準備。」

メインフロア

スバル「何で私とティアナだけ？」

ティアナ「そんなの私に聞かないでよ……………」

エリオ「スバルさん、ティアナさん。頑張ってください！」

キャラ「何故私達だけ出撃が無いのかは分かりませんが……………私達
はここから応援してます。」

スバル「有り難うね。エリオ君、キャロ。」

ティアナ「とりあえず頑張って来るわ。」

第二話 ロストロギア（後書き）

何でこんなに忙しくなっちゃった？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2698m/>

道化師がリリカルin

2010年11月26日17時46分発行